

戦略的イノベーション創造プログラム（S I P）

「国家レジリエンス（防災・減災）の強化」

第4回 推進委員会 議事要旨

1. 日 時 令和元年12月23日（月）14：02～15：51

2. 場 所 中央合同庁舎第8号館3階災害対策本部会議室

3. 出席者

<プログラム統括>

須藤 亮

<プログラムディレクター>

堀 宗朗 内閣府

<サブプログラムディレクター>

岩崎 晃 東京大学工学系研究科 教授

関 克己 公益財団法人河川財団 理事長

中埜 良昭 東京大学生産技術研究所 教授

<イノベーション戦略コーディネーター>

天野 晴子 日本女子大学家政学部家政経済学科 教授

鈴木 修 気象研究所台風・災害気象研究部 部長

須見徹太郎 一般社団法人全国地質調査業協会連合会 専務理事

中川 和之 株式会社時事通信社 解説委員

服部 敦 国土技術政策総合研究所河川研究部 水防災システム研究官

<関係省庁>

中田 響 内閣官房 IT総合戦略室 企画官

光橋 尚司 内閣官房 国土強靱化推進室 参事官

林 正道 内閣府 防災担当（調査・企画） 参事官

市川 裕子 内閣府 防災担当（防災計画） 企画官

立松 慎也 内閣府 宇宙開発戦略推進事務局 参事官補佐

柳田 憲一 警察庁 警備局警備運用部警備第二課災害対策室 課長補佐

森岡 裕一 総務省 国際戦略局技術政策課研究推進室 イノベーション推進官

佐藤 岳文 総務省 総合通信基盤局電気通信事業部電気通信技術システム課 課長補佐

渡辺 剛英 消防庁 危険物保安室 室長

齋藤 憲一郎 文部科学省 研究開発局地震・防災研究課 室長

原田 大地 文部科学省 研究開発局宇宙開発利用課 企画官

高島 章好 厚生労働省 大臣官房厚生科学課健康危機管理・災害対策室 室長

平山 大輔 国土交通省 水管理・国土保全局河川計画課河川情報企画室 室長

青野 正志 国土交通省 水管理・国土保全局河川環境課河川保全企画室 室長

津森 貴行 国土交通省 水管理・国土保全局河川環境課流水管理室 室長

山崎 航 国土交通省 水管理・国土保全局砂防部砂防計画課 課長補佐

小川 純子 国土交通省 水管理・国土保全局海岸室 企画専門官

阿部 一臣 国土交通省 住宅局住宅生産課 企画専門官

中本 隆 国土交通省 港湾局技術企画課技術監理室 室長

浅見 尚史 国土交通省 港湾局海岸・防災課 海岸・防災企画官

安田 珠幾 気象庁 総務部企画課 技術開発調整官

志村 勉 海上保安庁 交通部企画課 国際・技術開発室室長

山本 拓也 環境省 大臣官房総合政策課環境研究技術室 室長補佐

<管理法人>

米倉 実 国立研究開発法人防災科学技術研究所戦略的イノベーション推進室 室長

阿部 健一 国立研究開発法人防災科学技術研究所戦略的イノベーション推進室
シニアアドバイザー

<事務局>

松尾 泰樹 内閣府 総合科学技術・イノベーション会議担当 政策統括官

高原 勇 内閣府 総合科学技術・イノベーション会議担当 官房審議官

井上 慶司 内閣府 政策統括官（科学技術）付 参事官

片岡 潔 内閣府 政策統括官（科技担当）付 参事官（安全社会担当）付 上席政策
調査員

笠井 康子 内閣府 政策統括官（防災担当）付 参事官（安全社会担当）付 上席政策
調査員

詫間 健太 内閣府 政策統括官（科学技術担当）付 参事官（安全社会担当）付 主査

小林 誠 内閣府 政策統括官（科学技術担当）付 参事官（安全社会担当）付 行政
実務研修員

森 久美子 内閣府 政策統括官（科学技術担当）付 参事官（安全社会担当）付 行政
実務研修員

4. 議 事

1. 社会実装について
2. 令和元年度PD自己点検について
3. その他

5. 配布資料

資料1-1 S I P成果の実災害での活用について

資料1-2 社会実装方針整理表【記入例】

資料2-1 2019年度におけるS I P第2期課題評価の進め方について（令和元年度9月
26日ガバニングボード決定）

資料2-2 PD自己点検報告書説明資料（案）

資料2-3 自己点検報告書（案）

資料2-4 管理法人自己点検報告書（案）

参考資料 戦略的イノベーション創造プログラム運用指針（平成26年5月23日ガバニン
グボード決定 平成30年3月30日改正）

6. 議事要旨

【社会実装について】

- S I P成果の実災害での活用及び社会実装方針整理表について、事務局より説明を行った。
- 事務局からの今後の社会実装についての取組内容の説明に基づき、各関係省庁及び、須藤プログラム統括、堀プログラムディレクター、サブプログラムディレクター、戦略コーディネーターとの間で意見交換を行った。

【令和元年度PD自己点検について】

- 自己点検報告書（案）について、堀プログラムディレクターより説明を行い、ガバニング

ボードへの提出が承認された。

以上